

CSW63参加報告

CSW63若者支援受賞者
三澤 里奈 (みさわ りな)
2019年5月20日 (火)



C S Wへの参加動機

仕事と活動をとおして出会った声



○地方自治体職員

保健行政、税務行政に携わる

健康保険、皆保険なんて要らない、保険料高すぎるのよ。
そんなお金があったら、飢えている親戚に仕送りをしたい。
－朝鮮籍の老齡女性

○台東区男女平等参画団体

サークルやまことば主催
外国人のための日本語教室
生活相談支援を行う

In my country, young girls are sold for 300 dollars.
__Is that Per Night?
__No, their **WHOLE** life. －インド人男性

○城西国際大学 大学院（社会人入学）

国際アドミニストレーション研究科
他専攻履修として女性学を学び

なぜ、日本では移民と呼ばず
外国人労働者と呼びますか？
－日本で就職を希望するネパール人留学生

Virginia Woolf “A room of one’s own” 講読
女性が自立して生きるために必要なもの
とは何かを考える

参加のための事前準備

「アメリカでは、サンドウィッチひとつオーダーするにも、黒パンか白パンか、そこから選ぶことから始まります。
しっかり準備して、CSWを楽しみましょう」という言葉

1

JAWW勉強会 10月・12月 事前準備

2

関心テーマの学習

女性の労働環境／世界の移民女性事情

3

JAWW事前勉強会 ゼロドラフトを読む会

JAWW直前勉強会 最終準備

CSW63 会期中の参加イベント 前半



3月9日 コンサルテーションデー

歌、ディスカッション、スピーチ...

CSW63への期待



3月10日 開会式

各団体に1枚のチケットを優先していただきました



3月11日 Advocacy training

女性地位向上活動史における
北京行動綱領を再確認

C S W 6 3 会期中の参加イベント 後半



3月14日 日本サイドイベント

溢れる会場に、立ち見参加者多数



3月15日 Youth Event

ヌクカ事務局長に直接質問し、励ましをもらう

“Believe in yourself”



3月15日 Parallel Event

”Japan Women’s Watch”と

所属を紹介される

CSW63で得たものを 今後どのようにフィードバックするか



3月27日 日本語教室

JAWW在米会員小林利子さん
ご自宅訪問時にいただいた折り紙教材を使用



9月下旬

台東区男女平等参画フォーラムに参加



継続した学びの必要性

ご清聴ありがとうございました

